

令和 8 年度

参 考 図 書

事 業 名： 道路メンテナンス補助事業

工 事 場 所： 竹原市 東野町

工 事 名： 大福地西谷 3 号橋補修工事

建設リサイクル法 12 条 13 条 有

【添付書類】

- ☐ 総括情報表
- ☐ 本工事費内訳表
- ☐ 数量計算書
- ☐ 参考図 等

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 50 竹原市 00-08. 06. 01 (0)	《 凡 例 》 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	41 橋梁保全工事 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0. 04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
橋梁保全工事					Y1G03 レベル1
舗装工	1	式			Y1G0304 レベル2
舗装打換え工	1	式			Y1G030402 レベル3
舗装版切断 【As舗装版, 舗装厚t=3cm】	1	式			Y1G03040201 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	47	m			SPK25040307 00
舗装版破碎(小規模) 【As舗装版】	47	m			単第0 -0001 表 Y1G03040203 レベル4
舗装版破碎積込(小規模土工)	19	m2			SPK25040018 00
クラック抑制シート張	19	m2			単第0 -0002 表
	20	m			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
クラック防止シート張	20	m			SPK25040310 00 単第0 -0003 表
クラック抑制シート ガラス基材 幅100cm	22	m			F0000000001 00
表層 【As混合物, 改質Ⅱ型, 舗装厚3cm】	19	m2			Y1G03040211 レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm	19	m2			SPK25040244 00 単第0 -0004 表
区画線工	1	式			Y1G0309 レベル2
区画線工	1	式			Y1G030901 レベル3
溶融式区画線 【白色, 溶融式・幅15cm, 厚さ1.5mm】 【排水性舗装用無】	15	m			Y1G03090101 レベル4
区画線設置(溶融式) 実線_15cm	10	m			SDT00001 00 単第0 -0005 表
区画線設置(溶融式) 破線_15cm	5	m			SDT00001 00 単第0 -0006 表

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
橋梁付属物工					Y1G0321 レベル2
	1	式			
排水施設工					Y1G032103 レベル3
	1	式			
水切り排水工					Y4999 レベル4
	11	m			
水切り工					V0000000004 00
	11	m			単第0 -0007 表
橋梁補修工					Y1G0324 レベル2
	1	式			
ひび割れ補修工					Y1G032404 レベル3
	1	式			
充てん工法 【ポリマーセメントモルタル系】					Y1G03240401 レベル4
	1	構造物			
ひび割れ補修工(充てん工法) 補修延べ延長20m未満の場合					S1020031 00
	1	構造物			単第0 -0008 表
断面修復工					Y1G032405 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
左官工法 【ポリマーセメントモルタル】 【鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理有】	1	構造物			Y1G03240501 レベル4
断面修復工(左官工法) (鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む) 修復延べ体積0.52m3	1	構造物			S1020041 00 単第0 -0009 表
コンクリート強度回復工 内圧充填接合補強工法	1	式			Y3999 レベル3
内圧充填接合補強工法	37.3	m2			Y4999 レベル4
内圧充填接合補強工法 上向	30.9	m2			V0000000002 00 単第0 -0010 表
内圧充填接合補強工法	6.4	m2			V0000000003 00 単第0 -0011 表
表面保護工 表面含浸工	1	式			Y3999 レベル3
表面含浸工 サンダーケレン・シラン系鉄筋腐食抑制材	37	m2			Y4999 レベル4
下地処理 サンダーケレン	37	m2			F1000000001 00

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
反応促進工 カルシウム付加 反応促進剤 標準使用量0.15ℓ/㎡	37	m2			V0000000011 00 単第0 -0012 表
含浸材塗布工 ケイ酸塩系鉄筋腐食抑制 標準使用量0.15ℓ/㎡	37	m2			V0000000021 00 単第0 -0013 表
反応促進工 カルシウム付加 反応促進剤 標準使用量0.10ℓ/㎡	37	m2			V0000000012 00 単第0 -0014 表
含浸材塗布工 ケイ酸塩系鉄筋腐食抑制 標準使用量0.10ℓ/㎡	37	m2			V0000000022 00 単第0 -0015 表
構造物撤去工	1	式			Y1G0327 レベル2
運搬処理工	1	式			Y1G032716 レベル3
殻運搬 【コンクリート殻】	0.5	m3			Y1G03271601 レベル4
殻運搬 舗装版破砕 DID区間無し 運搬距離9.0km以下(7.0km超)	0.5	m3			SPK25040155 00 単第0 -0016 表
殻運搬 【アスファルト殻】	0.6	m3			Y1G03271601 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離9.0km以下(7.0km超)	0.6	m3			SPK25040155 00 単第0 -0016 表
殻処分 【コンクリート殻】	0.5	m3			Y1G03271602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート塊受入費 再生工場搬入	1.2	t			T9005 00
殻処分 【アスファルト殻】	0.6	m3			Y1G03271602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
アスファルト殻受入費 再生工場搬入	1.3	t			T9006 00
仮設工	1	式			Y1G0328 レベル2
仮水路工	1	式			Y1G032808 レベル3

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
暗渠排水管 17m×2本	34	m			Y1G03280803 レベル4
暗渠排水管 据付・撤去 直管 200～400mm ポリエチレン吸水管 呼び径300mm	17	m			SPK25040093 00 単第0 -0017 表
暗渠排水管 据付・撤去 直管 200～400mm ポリエチレン吸水管 呼び径300mm	17	m			SPK25040093 00 単第0 -0017 表
土のう	19	袋			Y1G03280806 レベル4
土のう拵え, 積立, 撤去工 小口並べ	1.1	m2			S1012 00 単第0 -0018 表
残土運搬	0.4	m3			Y4999 レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離1.0km以下(0.3km超)	0.4	m3			SPK25040002 00 単第0 -0019 表
残土処分	0.4	m3			Y4999 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
投棄料 土砂	0.4	m3			T9003 00
交通管理工	1	式			Y1G032821 レベル3
交通誘導警備員	2	人			Y1G03282101 レベル4
交通誘導警備員B	2	人			R0369 00
直接工事費 #0020計=支給品等(材料), 無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額……… 率……………					
共通仮設費計					
純工事費					

本工事費 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場管理費 計算情報…… 対象額……… 率………					
＊ ＊ 工事原価 ＊ ＊					
一般管理费率分 計算情報…… 対象額……… 率………					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額……… 率………					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
＊ ＊ 工事価格 ＊ ＊					
＊ ＊ 消費税相当額 ＊ ＊ 計算情報…… 対象額……… 率………					
＊ ＊ 工事費計 ＊ ＊					
＊ ＊ 契約保証費計 ＊ ＊					

施工単価表

頁0 -0011

舗装版切断

SPK25040307

単第0 -0001 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1 m 当り

機械構成比: 15.05% 労務構成比: 58.43% 材料構成比: 26.52% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 700.44000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.24%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.39%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.81%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0012

鋪裝版切斷

SPK25040307

單第0 -0001 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1 m 当り

機械構成比: 15.05%

勞務構成比: 58.43%

材料構成比: 26.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価： 700.44000

[illegible]

施工単価表

舗装版破碎積込(小規模土工)

SPK25040018

単第0 -0002 表

機械構成比: 20.13% 労務構成比: 71.97% 材料構成比: 7.90% 市場単価構成比: 0.00% 1 m2 当り
標準単価: 1,747.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.13%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	7.90%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

クラック防止シート張

SPK25040310

単第0 -0003 表

1 m 当り

機械構成比: 7.57% 労務構成比: 91.58% 材料構成比: 0.85% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 340.46000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
タイヤローラ 普通型・排2014 運転質量13～14t	6.59%		タイヤローラ 普通型・排2014 運転質量13～14t		MTPC00177 MTPT00177
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	50.01%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	18.21%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	5.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	5.65%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	0.74%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0015

クラック防止シート張

SPK25040310

單第0 -0003 表

1 m 当り

機械構成比： 7.57% 勞務構成比： 91.58% 材料構成比： 0.85% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 340.46000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0016

表層(車道・路肩部)

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

機械構成比: 0.45%

SPK25040244

1層当り平均仕上厚30mm

労務構成比: 45.70%

材料構成比: 53.85%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0004 表

1

標準単価:

m2

当り

2,805.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.25%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg	0.14%		振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.48%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.41%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
アスファルト混合物 改質Ⅱ型 密粒度13	52.05%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		F0000000003 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用	1.57%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用		TTPC00027 TTPT00027

施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0004 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

2,805.60000

機械構成比: 0.45%

労務構成比: 45.70%

材料構成比: 53.85%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.17%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2〜4KL積載車給油	0.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 C=25 E=1 H=1	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 材料各種(2.30以上2.40t/m3未満) PK-4 -		B=30 D=3 G=2 I=1	1層当り平均仕上り厚(mm) 【F】As混合物(t) 小型車割増有 -(全ての費用)	
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

施工単価表

区画線設置(熔融式)

SDT00001

単第0 -0005 表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_熔融式(手動)【手間のみ】 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 熔融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	42.000	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 実線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0019

区画線設置(溶融式)

SDT00001

單第0 -0005 表

実線_15cm

m

当り

[illegible]

施工単価表

区画線設置(熔融式)

SDT00001

単第0 -0006 表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_熔融式(手動)【手間のみ】 破線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 熔融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	46.200	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=5 破線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0021

区画線設置(溶融式)

SDT00001

單第0 -0006 表

破線 15cm

m

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0022

水切り工

V0000000004

單第0 -0007 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

ひび割れ補修工(充てん工法)
補修延べ延長20m未満の場合

S1020031

単第0 -0008 表

1 構造物 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.850	人			
特殊作業員	1.300	人			
普通作業員	1.100	人			
ポリマーセメント系充填剤	0.168	kg			
諸雑費	17	%			#09
*** 単位当たり ***	1	構造物			
A=10 【F】 充てん材(kg)			B=0.14 充てん材の設計数量(kg/構造物)		

施工単価表

頁0 -0024

断面修復工(左官工法)
(鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む)

S1020041

修復延べ体積0.52m3

單第0 -0009 表

1

構造物 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	14.560	人			
特殊作業員	27.560	人			
普通作業員	14.560	人			
ポリマーセメントモルタル（左官工法用）	0.720	m3			
諸雑費	8	%			#09
*** 単位当たり ***	1	構造物			
A=0.52 C=0.61	1構造物当り修復延べ体積(m3/構造物) 断面修復材の設計数量(m3/構造物)		B=2	【F】断面修復材(m3)	

施工単価表

内圧充填接合補強工法
上向

V0000000002

単第0 -0010 表

1 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
サンディング・表面清掃 上向	1	m2			
マーキング 36箇所/m ² 上向	1	m2			
穿孔 36孔/m ² 穿孔深さ7cm 上向	1	m2			
台座取付 36個/m ² 上向	1	m2			
注入 36孔/m ² 上向 湿潤用エポキシ樹脂	1	m2			
撤去工 36箇所/m ² 上向	1	m2			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m2			

施工単価表

内圧充填接合補強工法

V0000000003

単第0 -0011 表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
サンディング・表面清掃	1	m2			
マーキング 36箇所/m ²	1	m2			
穿孔 36孔/m ² 穿孔深さ7cm	1	m2			
台座取付 36個/m ²	1	m2			
注入 36孔/m ² 湿潤用エポキシ樹脂	1	m2			
撤去工 36箇所/m ²	1	m2			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m2			

施工単価表

頁0 -0027

反応促進工

V0000000011

單第0 -0012 表

カルシウム付加 反応促進剤

標準使用量0.15リットル/㎡

1

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0028

含浸材塗布工

V0000000021

單第0 -0013 表

ケイ酸塩系鉄筋腐食抑制

標準使用量0.15リットル/㎡

1

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0029

反応促進工

V0000000012

單第0 -0014 表

カルシウム付加 反応促進剤

標準使用量 $0.10 \frac{\text{リットル}}{\text{トル}}/\text{m}^2$

1

m2 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0030

含浸材塗布工

V0000000022

單第0 -0015 表

ケイ酸塩系鉄筋腐食抑制

標準使用量 $0.10 \frac{\text{リットル}}{\text{m}^2}$

1

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0031

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比：20.25%
SPK25040155
DID区間無し 運搬距離9.0km以下(7.0km超)
71.03%
労務構成比：
材料構成比：8.72%
市場単価構成比：0.00%
単第0 -0016 表
1
標準単価：
m3 当り
6,479.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	20.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.03%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2〜4KL積載車給油	8.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 C=1 E=1 舗装版破碎 DID区間無し -(全ての費用)			B=4 D=38 機械積込(小規模土工) 運搬距離9.0km以下(7.0km超)		

施工単価表

暗渠排水管

据付・撤去 直管 200～400mm

機械構成比：0.00%

SPK25040093

ポリエチレン吸水管 呼び径300mm

労務構成比：22.77%

材料構成比：77.23%

市場単価構成比：0.00%

単第0 -0017 表

1

m

標準単価：5,480.20000

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	15.99%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.78%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
ポリエチレン吸水管(有孔・無孔) フィルターなし薄肉管, 呼び径300mm 管厚6.0mm, 有効長3700mm, 質量22.5kg	77.23%		暗渠排水管 直管 呼び径300mm ポリエチレン吸水管		TTPC00189 TTPT00189
積算単価			積算単価		E9999
A=3 据付・撤去 C=2 200～400mm G=2 期間3ヶ月未満(損料率0.2) I=1 -(全ての費用)			B=1 直管 D=9 ポリエチレン吸水管 呼び径300mm H=0 現場の状況による材料損料率の率乗算		
【管材料単価】					
管材料単価(円) * (材料損料率 + (材料損料率 * 現場状況による材料損料率の率乗算))					

施工単価表

土のう拵え，積立，撤去工
小口並べ

S1012

単第0 -0018 表

10 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
購入土（再生土）	3.400	m3			
土のう 幅48cm×長62cm, 2号, ポリエチレン製	170.000	枚			化学繊維袋
普通作業員	7.140	人			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	10	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 小口並べ C=4 土砂【登録単価CODE】(m3)			B=1 土のう拵え，積立，撤去		

施工単価表

頁0 -0034

土砂等運搬

SPK25040002

単第0 -0019 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離1.0km以下(0.3km超)

1

9

機械構成比: 20.25%

労務構成比: 71.03%

材料構成比: 8.72%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,661.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	20.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.03%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	8.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=6 距離1.0km以下(0.3km超)			B=6 バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3) D=1 DID区間無し		

4.1 補修数量総括表

橋梁名：大福地西谷3号橋

工事区分：橋梁保全工事

レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	数量	計上 数量	備考
構造物補修工	ひびわれ補修工 充てん工法	充てん工法 (ひびわれ充填工)	ポリマーセメント系 延べ延長	m	0.6	0.6	
			ひびわれ充填工 1構造物当り延べ延長	m	0.6	0.6	
		殻運搬 殻処分	充填材 ポリマーセメント系	kg	0.14	0.14	ロス率20%を含む
			コンクリート構造物	m ³	-	-	運搬処理工にて計上
			がれき類	m ³	-	-	運搬処理工にて計上
	断面修復工 左官工法	左官工法	鉄筋ケレン・防錆処理を含む	m ³	0.52	0.52	
			左官工法 1構造物当り延べ体積	m ³	0.52	0.52	
		断面修復材	ポリマーセメントモルタル	m ³	0.61	0.61	ロス率18%を含む
			鉄筋ケレン・防錆処理を含む	m ³	-	-	
		殻運搬 殻処分	コンクリート構造物	m ³	-	-	運搬処理工にて計上
			がれき類	m ³	-	-	運搬処理工にて計上
	コンクリート強度回復工 内圧充填接合補強工法	内圧充填接合補強工法	IPH工法	m ²	37.33	37.3	上向：30.9㎡・横向：6.4㎡
	表面保護工 表面含浸工	下地処理	サンダーケレン	m ²	37.3	37.3	
		含浸材塗布工（1回目）	カルシウム付加反応促進剤	m ²	37.3	37.3	
		含浸材（1回目）	カルシウム付加反応促進剤	ℓ	5.6	5.6	標準使用量：0.15ℓ/m ²
			材料ロス	ℓ	0.8	0.8	ロス率：15%
		含浸材塗布工（1回目）	ケイ酸塩系鉄筋腐食抑制材	m ²	37.3	37.3	
		含浸材（1回目）	ケイ酸塩系鉄筋腐食抑制材	ℓ	5.6	5.6	標準使用量：0.15ℓ/m ²
			材料ロス	ℓ	0.8	0.8	ロス率：15%
		含浸材塗布工（2回目）	カルシウム付加反応促進剤	m ²	37.3	37.3	
		含浸材（2回目）	カルシウム付加反応促進剤	ℓ	3.7	3.7	標準使用量：0.10ℓ/m ²
			材料ロス	ℓ	0.6	0.6	ロス率：15%
		含浸材塗布工（2回目）	ケイ酸塩系鉄筋腐食抑制材	m ²	37.3	37.3	
		含浸材	ケイ酸塩系鉄筋腐食抑制材	ℓ	3.7	3.7	標準使用量：0.10ℓ/m ²
			材料ロス	ℓ	0.6	0.6	ロス率：15%
道路維持修繕工	舗装版切断工 舗装版破砕工	舗装版切断	アスファルト舗装 t=15cm以下	m	47.3	47	車道・路肩部
		舗装版破砕	アスファルト舗装 障害有り	m ²	19.0	19.0	
			厚4cm以下 積込有り	m ²	-	-	
		殻運搬	舗装版破砕	m ³	-	-	運搬処理工にて計上
	舗装版クラック補修工 クラック防止シート	クラック抑制シート	ガラス基材 b=100cm	m	19.5	20	
			材料ロス	m	2.1	2	ロス率：11%
			材料合計	m	21.6	22	
		クラック防止シート張	クラック抑制シート	m	19.5	20	
舗装工	アスファルト舗装工	表層（車道・路肩部）	改質Ⅱ型密粒度(13) t=3cm タックコート	m ²	19.0	19.0	3.84m（1車線当り1.92m）
道路付属施設工	区画線工	区画線設置	実線・幅15cm・供用区間・白色・厚1.5mm	m	9.5	10	
		溶融式 手動 供用区間	破線・幅15cm・供用区間・白色・厚1.5mm	m	4.7	5	
橋梁付属物工	水切り工	後付け型水切り材	EPDM系ゴム製水切り材 W25×H20mm	m	10.8	11	
		下地処理		m ²	0.3	0.3	
		接着剤塗布	エポキシ樹脂系接着剤	m ²	0.3	0.3	
構造物撤去工	運搬処理工	殻運搬	コンクリート殻	m ³	0.52	0.5	
			アスファルト殻	m ³	0.57	0.6	
		殻処分	コンクリート殻	m ³	0.52	0.5	
				t	1.21	1.2	
			アスファルト殻	m ³	0.57	0.6	
				t	1.34	1.3	
仮設工	仮水路工	暗渠排水管	ポリエチレン管φ300	m	34.0	34	L=17m×2本
			土のう捨て、積立、撤去	袋	19.0	19	
			土砂運搬処分	m ³	0.4	0.4	
	交通管理工	交通誘導警備員（B）		人	2.0	2	

4.2 ひびわれ補修工

補修図（その2）より

4.2.1 充てん工法（ひびわれ充填工）

(1) 1構造物当り補修延べ延長

1) ポリマーセメント系

$$L = 0.60 = 0.60 \text{ m}$$

(2) 充填材

1) ポリマーセメント系

$$w = 10 \text{ mm}$$

$$t = 10 \text{ mm}$$

$$\gamma = 1.975 \quad (\text{仮定})$$

$$W = \frac{0.60 \times 0.010 \times 0.010 \times 1.975 \times 1000}{1 + 0.20} = 0.14 \text{ kg}$$

ロス率20%

4.2.2 殻運搬（※ 運搬処理工にて計上）

(1) コンクリート構造物

$$V = 0.600 \times 0.010 \times 0.010 = 0.0001 \text{ m}^3$$

4.2.3 殻処分（がれき類）（※ 運搬処理工にて計上）

$$V = 0.0001 = 0.0001 \text{ m}^3$$

$$W = 0.0001 \times 2.35 \text{ t/m}^3 = 0.0002 \text{ t}$$

4.2.4 ひびわれ補修工 数量表

[illegible]

4.3 断面修復工（左官工法）

断面修復深さは以下の通りとする。

- ・ 鉄筋探査により確認された純かぶり 46 mm
- ・ はつり調査により確認された純かぶり 30 mm

ゆえに、断面修復深さは、鉄筋探査により確認された46mmを基本とし、

$$\begin{array}{ccccccc} 46 & + & 19 & + & 10 & = & 75 \text{ mm} \\ & & \text{鉄筋径} & & \text{余裕長} & & \end{array} \text{とする。}$$

4.3.1 左官工法

(1) 1構造物当り延べ体積

1) 鉄筋ケレン・防錆処理を含む

$$V = 0.515 = 0.515 \text{ m}^3$$

4.3.2 断面修復材

(1) ポリマーセメントモルタル

1) 鉄筋ケレン・防錆処理を含む

$$V = 0.515 \times (1 + \underset{\text{ロス率18\%}}{0.18}) = 0.608 \text{ m}^3$$

4.3.3 殻運搬（※ 運搬処理工にて計上）

(1) コンクリート構造物

$$V = 0.515 = 0.515 \text{ m}^3$$

※ 殻数量は、断面修復数量と同量と仮定した。

4.3.4 殻処分（がれき類）（※ 運搬処理工にて計上）

$$V = 0.515 = 0.515 \text{ m}^3$$

$$W = 0.515 \times 2.35 \text{ t/m}^3 = 1.210 \text{ t}$$

4.3.5 左官工法 数量表

[illegible]

4.4 コンクリート強度回復工（内圧充填接合補強工法）

補修図（その3～4）より

4.4.1 内圧充填接合補強工法（IPH工法）

$$A = 37.331 \quad = 37.331 \text{ m}^2$$

4.4.2 コンクリート強度回復工 数量表

[illegible]

4.5 表面保護工（表面含浸工）

補修図（その5～6）より

4.5.1 表面含浸工（ケイ酸塩系鉄筋腐食抑制材）

(1) 下地処理（サンダーケレン）

$$A = 37.331 = 37.331 \text{ m}^2$$

(2) 含浸材塗布工（1回目）（カルシウム付加反応促進剤）

$$A = 37.331 = 37.331 \text{ m}^2$$

(3) 含浸材（1回目）（カルシウム付加反応促進剤）

$$w1 = 37.331 \times 0.15 \text{ ㍓/m}^2 = 5.600 \text{ ㍓}$$

標準使用量

$$w2 = 5.600 \times 0.15 = 0.840 \text{ ㍓}$$

ロス率15%

$$\Sigma W = 6.440 \text{ ㍓}$$

(4) 含浸材塗布工（1回目）（ケイ酸塩系鉄筋腐食抑制材）

$$A = 37.331 = 37.331 \text{ m}^2$$

(5) 含浸材（1回目）（ケイ酸塩系鉄筋腐食抑制材）

$$w3 = 37.331 \times 0.15 \text{ ㍓/m}^2 = 5.600 \text{ ㍓}$$

標準使用量

$$w4 = 5.600 \times 0.15 = 0.840 \text{ ㍓}$$

ロス率15%

$$\Sigma W = 6.440 \text{ ㍓}$$

(6) 含浸材塗布工（2回目）（カルシウム付加反応促進剤）

$$A = 37.331 = 37.331 \text{ m}^2$$

(7) 含浸材 (2回目) (カルシウム付加反応促進剤)

$$w5 = 37.331 \times \underset{\text{標準使用量}}{0.10} \text{ ㏩/ m}^2 = 3.733 \text{ ㏩}$$

$$w6 = 3.733 \times \underset{\text{ロス率15\%}}{0.15} = 0.560 \text{ ㏩}$$
$$\Sigma W = 4.293 \text{ ㏩}$$

(8) 含浸材塗布工 (2回目) (ケイ酸塩系鉄筋腐食抑制材)

$$A = 37.331 = 37.331 \text{ m}^2$$

(9) 含浸材 (2回目) (ケイ酸塩系鉄筋腐食抑制材)

$$w7 = 37.331 \times \underset{\text{標準使用量}}{0.10} \text{ ㏩/ m}^2 = 3.733 \text{ ㏩}$$

$$w8 = 3.733 \times \underset{\text{ロス率15\%}}{0.15} = 0.560 \text{ ㏩}$$
$$\Sigma W = 4.293 \text{ ㏩}$$

4.5.2 表面保護工 数量表

[illegible]

4.6 舗装版切断工

補修図（その7）より

4.6.1 舗装版切断（アスファルト舗装 t=15cm以下）

(1) 車道・路肩部（t=3cm(想定)）

$$\begin{array}{rcll} L = & 2.160 & + & 9.940 & + & 9.090 & + & 2.940 & + & 2.370 \\ & + & 9.090 & + & 9.520 & + & 2.160 & & & & = & 47.270 \text{ m} \end{array}$$

4.7 舗装版破碎工

補修図（その7）より

4.7.1 舗装版破碎

(1) アスファルト舗装 障害有り 厚4cm以下 積込有り

1) $t=3\text{cm}$

$$A = 9.674 + 9.334 = 19.008 \text{ m}^2$$

4.7.2 殻運搬（※ 運搬処理工にて計上）

(1) 舗装版破碎

$$V = 19.008 \times 0.030 = 0.570 \text{ m}^3$$

4.7.3 殻処分（がれき類）（※ 運搬処理工にて計上）

$$V = 0.570 = 0.570 \text{ m}^3$$

$$W = 0.570 \times 2.35 \text{ t/m}^3 = 1.340 \text{ t}$$

4.8 舗装版クラック補修工

補修図（その7）より

4.8.1 クラック抑制シート （ガラス基材 b=100cm）

車道部

$$L1 = 9.938 + 9.512 = 19.450 \text{ m}$$

材料ロス

$$L2 = 19.450 \times 0.11 = 2.140 \text{ m}$$

ロス率11%

4.8.2 クラック防止シート張 （クラック抑制シート）

$$L = 19.450 = 19.450 \text{ m}$$

4.9 アスファルト舗装工

補修図（その7）より

4.9.1 表層

(1) 車道・路肩部 (改質Ⅱ型密粒度(13) t=3cm タックコート)

$$A = 9.674 + 9.334 = 19.008 \text{ m}^2$$

4.10 区画線工

補修図（その7）より

4.10.1 区画線設置 （熔融式 手動 供用区間）

(1) 実線・幅15cm・白色・厚1.5mm

$$L = 2.366 \times 4 = 9.464 \text{ m}$$

(2) 破線・幅15cm・白色・厚1.5mm

$$L = 2.366 \times 4 \div 2 = 4.732 \text{ m}$$

4.11 水切り工

補修図（その1）より

4.11.1 後付け型水切り材 （EPDM系ゴム製水切り材 W25×H20mm）

$$L = 5.400 + 5.400 = 10.800 \text{ m}$$

4.11.2 下地処理

$$A = 10.800 \times 0.025 = 0.270 \text{ m}^2$$

4.11.3 接着剤塗布 （エポキシ樹脂系接着剤）

$$A = 10.800 \times 0.025 = 0.270 \text{ m}^2$$

4.12 運搬処理工

4.12.1 殻運搬

※ 運搬は、「運搬距離10km DID区間:無し」程度を想定。

(1) コンクリート構造物

1) 充てん工法（ひびわれ充填工）

$$V = 0.0001 \quad = 0.0001 \text{ m}^3$$

2) 断面修復工（左官工法）

$$V = 0.515 \quad = 0.515 \text{ m}^3$$
$$\Sigma V1 = 0.515 \text{ m}^3$$

(2) 舗装版破碎

1) 舗装版破碎工

$$V = 0.570 \quad = 0.570 \text{ m}^3$$
$$\Sigma V2 = 0.570 \text{ m}^3$$

$$\Sigma V = 1.085 \text{ m}^3$$

4.12.2 殻処分（がれき類）

(1) コンクリート殻

$$V = 0.515 \quad = 0.515 \text{ m}^3$$

$$W = 0.515 \times 2.35 \text{ t/m}^3 = 1.210 \text{ t}$$

(2) アスファルト殻

$$V = 0.570 \quad = 0.570 \text{ m}^3$$

$$W = 0.570 \times 2.35 \text{ t/m}^3 = 1.340 \text{ t}$$

4.13 仮設工

4.13.1 土のう積 (62×48cm)

(1) 土砂

$$V = 0.340 \times 1.100 = 0.4 \text{ m}^3$$

(2) 仕拵・積立・撤去

$$N = 2.285 * 0.50 = 1.1 \text{ m}^2$$

(19袋)

4.13.2 仮排水管

(1) ポリエチレン管φ300

$$L = 17\text{m} \times 2\text{本} = 34.0 \text{ m}$$

4.13.3 交通誘導警備員

(1) 交通誘導警備員 (B)

$$\text{舗装工施工時 } 2\text{人} \times 1\text{日} = 2.0 \text{ 人}$$

・本工事は次の単価を見込んでいる

コード	名称・規格 1・規格 2	単位	単価
F0000000001	クラック抑制シート ガラス基材 幅100cm	m	1,590
F0000000002	ポリマーセメントモルタル（左官工法用）	m ³	380,000
F0000000003	アスファルト混合物 改質Ⅱ型 密粒度13	t	22,500
F0000000004	購入土（再生土）	m ³	500
F0000000010	ポリマーセメント系充填剤	kg	300
F1000000001	下地処理 サンダーケレン	m ²	1,566
F1000000002	含侵材塗布	m ²	961
F1000000003	反応促進剤 カルシウム付加 反応促進剤	L	5,550
F1000000004	表面含侵材 ケイ酸塩系鉄筋腐食抑制材	L	10,450
F2000000001	サンディング・表面清掃 上向	m ²	3,022
F2000000002	マーキング 36箇所/m ² 上向	m ²	1,882
F2000000003	穿孔 36孔/m ² 穿孔深さ7cm 上向	m ²	27,694
F2000000004	台座取付 36個/m ² 上向	m ²	19,538
F2000000005	注入 36孔/m ² 上向 湿潤用エポキシ樹脂	m ²	76,586
F2000000006	撤去工 36箇所/m ² 上向	m ²	16,891
F2000000007	諸雑費	式	1,587
F3000000001	サンディング・表面清掃	m ²	2,473
F3000000002	マーキング 36箇所/m ²	m ²	1,477
F3000000003	穿孔 36孔/m ² 穿孔深さ7cm	m ²	22,278
F3000000004	台座取付 36個/m ²	m ²	17,674
F3000000005	注入 36孔/m ² 湿潤用エポキシ樹脂	m ²	72,073
F3000000006	撤去工 36箇所/m ²	m ²	13,280
F3000000007	諸雑費	式	1,545
F4000000001	橋梁用水切り材設置 接着剤固定式 床版下面	m	1,142
F4000000002	橋梁用水切り材 ウォーターカッター 下面用 エポボンド、取付台含む	m	1,470
T9005	コンクリート塊受入費 再生工場搬入	t	1,500
T9006	アスファルト殻受入費 再生工場搬入	t	1,500
T9003	投棄料 土砂	m ³	3,000